

## 第 259 回塑性加工技術セミナー<Web 開催>

(プロセッシング計算力学分科会 第 75 回セミナー,

日本鉄鋼協会数理モデリングフォーラム 2023 年度第 1 回研究会)

### 「技術力を飛躍的に向上させるための CAE 教育」

日 時 : 2023 年 11 月 10 日(金) 13:00~17:00

会 場 : Web 会議システムを用いたオンライン開催

主 催 : 日本塑性加工学会 (実行: プロセッシング計算力学分科会)

共 催 : 日本鉄鋼協会数理モデリングフォーラム

協 賛 : 日本鉄鋼協会, 日本複合材料学会, 日本材料学会, 先端材料技術協会, 軽金属学会, 日本金属学会, 精密工学会, 日本機械学会, 素形材センター, 日本アルミニウム協会, 日本計算工学会

趣 旨 : 現代の機械工学の領域では、設計から製造までの全てのプロセスで CAE の技術が欠かせない存在となっております。しかし、その可能性を十二分に活用できているとは到底言えません。CAE の正確な理解や十分な知識が欠けているという課題は、技術者の間でも広く認識されており、それが自信を持った CAE 活用の妨げとなっているのではないかでしょうか。

こうした背景を鑑み、本セミナーでは、多くの経験を有する専門家をお招きし、CAE 教育の最新事例をご紹介いたします。現在 CAE 技術者として活躍されている方、または CAE の学習を始めた方、あるいはこれから CAE を導入したいと考えている方にとって、今後何をどのように学ぶべきかの指針を提供することを目指しております。

このセミナーは Web 開催となっており、地域に関わらず多くの技術者・研究者の皆様にご参加いただけます。CAE の新たな可能性を探る一歩として、本セミナーにぜひご参加ください。

プログラム : 開会の辞(13:00~13:05)  
司 会

プロセッシング計算力学分科会 主査 黒田充紀 君  
日本塑性加工学会 企画委員 吉野雅彦 君

時 間	内 容	講 師
13:05~13:50 45min	<b>CAEと材料力学教育 :</b> 材料力学の知識とCAEの活用は深く結びついています。本講義では、この連携を深めるための学習の秘訣や、設計スペシャリストがCAEで何を見ているかを短く明快に解説します。	HEXAGON 渡邊浩志 様
13:50~14:35 45min	<b>企業におけるCAE教育の課題と効果的な運用方法 :</b> CAEを効果的に活用するための教育の体系化および運用は、企業が追求すべき重要なテーマです。しかしながら、多くの企業がCAE教育に課題を感じています。本講演ではCAE教育の体系化および運用における課題を述べ、課題解決の手掛かりを提示します。	サイバネットシステム 株式会社 井上 岳 様
14:35~14:50 15min	休 憇	
14:50~15:35 45min	<b>板金プレスCAEユーザーにここまで学んでほしい :</b> 板金プレス CAE を使用する際には、FEM を理解することが必須となります。材料モデルの理解、適切な材料データの取り扱い、要素タイプの選択、メッシュ作成の技術、接触時摩擦の理解など、必要な情報は多岐に渡ります。講義では、これらについて詳細に解説します。	株式会社 JSOL 杉友 宣彦 様
15:35~16:20 45min	<b>デジタルエンジニアリングを支えるCAE 教育 :</b> 設計・開発技術者教育は重要と位置づけ、特に設計者CAEを強力に展開することで、開発コスト抑制及び設計手戻りの低減を目指しました。CAEの普及、拡大、定着期と設計者の力量の変化に応じたCAE教育施策と、その教育企画・工夫について解説します。	ミネベア アクセスソリューションズ株式会社 多田 真和 様
16:20~17:00 40 min	<b>総合討論</b> 司会 吉野 雅彦 君	

定 員 : 50 名 (定員になり次第締め切ります。)

参加費 :

正会員・賛助会員・ 協賛会員個人会員	学生会員	一般 (会員外学生は半額)
8,000 円	4,000 円	12,000 円

・参加費はいずれもテキスト代を含みます。

・テキストのみをご希望の方は、行事終了後残部があれば対応いたします。

テキスト : レジュメを郵送いたします。

申込方法 : 学会ホームページ(<http://www.jstp.or.jp>)【行事のご案内】のページよりお申し込みください。

請求書、参加証等をお送りします。

注 意 : 講演中の撮影・録音は禁止します。昼食は各自でお願いします。事前に接続確認を実施させて頂く予定ですが、当日の接続に

に関するトラブルは十分にサポートできない場合があります。予めご了承をお願いします。最新の情報は学会ホームページでお知らせします。最新の情報は学会ホームページでお知らせいたします。  
プロセッシング計算力学分科会会員、日本鉄鋼協会正会員の方は、ホームページでの申込の際にその旨を備考欄にご入力下さい。